



まねん

K K R 広島記念病院広報誌

第4号

発行所 〒730-0802
広島市中区本川町1-4-3
国家公務員共済組合連合会
広島記念病院
TEL (082)292-1271

年 頭 所 感 (2002年の新年を迎えて)

広島記念病院 院長 中井 志郎

新年明けましておめでとうございます。

21世紀の幕明けであった昨年は暗いニュースの多い年でありました。暮れの12月1日天皇家では待望の「敬宮愛子内親王」の御誕生と云う明るいニュースで年を終えました。

皆様方には2002年の良い年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。この1年も「人を愛し、人を敬う」心豊かな1年にしたいと思います。

古来より午年は陽の軌から陰の軌に逆転する年とされています。“しんぼうの年”です。

広島記念病院は、地域支援病院(紹介率60%)を目指しております。現在、紹介率が40%を越え、急性期病院として地域医療を担っております。

さらに、地域医療環境及びニーズに沿った病病・病診連携を一層おし進めていくため、昨年よりソーシャルワーカーを加え病診連携室の充実を図っております。

医療を受ける側に立った、個別性のある、きめこまやかで小まわりのきいた良質なチーム医療の為に各職種がさらに一丸となって、協力し合い、努力を重ねていく所存です。そして、充分なインフォームド・コンセントとリスクマネジメントに気を配ってまいります。

現在、老健施設『記念寿』もその存在の意味と地位を徐々に確立させつつあります。利用者様に対しては、個別性のある対応でより一層良質な介護が出来るように更なる努力を致します。

合庁診療所及び歯科診療所に於てはさらなる医療情報の提供を行ないます。

平成14年4月には“聖域なき構造改革による医療改革”が行われる予定です。

- 1) 医療に関する徹底的な情報開示、公開
 - 2) IT化の推進
 - 3) 保険者機能の強化
 - 4) 診療報酬体系の見直し
 - 5) 医療職員の教育改革
- が打出されて来ます。

当院に於ても、2年後平成15年に電子カルテを導入するため、業者選定の時期に来ており、3月からは医療材料に対してSPDの導入を行います。

各職場に於てはIT化に向けワーキンググループを作り、仕事の簡素化、効率化に向けて一層の努力を行なっています。



誠心誠意同じ医療を実施するのみでは、やがて時代から取り残されます。常に向上心を持って、課題を克服し、自らチャレンジして時代を乗り越えて行くことが医療従事者に課せられた義務であります。

本年も国家公務員及びその家族の皆様、地域の皆様方のニーズに応え、病院の理念を実現するため努力してまいりますので、ご指導、ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



病 診 連 携 設 立 こ と は じ め

病診連携室婦長 内藤 玲子

広島記念病院に、病診連携室の構想を早くから持っておられた中井院長より、平成13年1月からこの任をうけて1年が過ぎました。なにをどのようにしていけばよいか、全く判らない中でのスタートでした。まず、午前中は来院される皆様との相談業務・院内患者様及び家族の皆様との対話・傾聴・支援対策をしています。13年2月に開院50周年祝賀会準備と50周年記念史贈呈発送のお手伝い等で、病病・病診の連携先の先生・OB諸先生方への当院へのご紹介状況を



を暫時把握する事ができました。改めて、平素は本院に対し多大なるご協力をいただいております事・誠に有難うございます。心より感謝いたしております。

病診連携室としては、まだまだ不備の点ばかりですが、未熟ながらも努力して参る所存ですので、皆様方の変わらぬご指導ご鞭撻を宜しくお願い申しあげます。又今後ともご紹介に際しまして行き届かない事やご不満などございましたら、ご遠慮なくお申し付け下さいませ。

TEL 082-292-1271 【内線】2324

情 報 提 供 内 容

- ◎ 各課の専門領域及び各医師の専門性の案内
- ◎ 外来診療担当医一覧表送付
- ◎ 時間外救急体制対応・検査予約
- ◎ 記念病院の癌疼痛治療について
- ◎ 逆紹介保険加算のお知らせ
- ◎ 専用用紙【情報提供】の送付
- ◎ 入院患者様訪問・紹介医の先生との連絡・退院患者様への書簡

(参考資料)

- ① 年度別紹介・逆紹介調査表 (図1・但し13年度は4月～11月実績)
- ② 年度別紹介率調査表 (図2・但し13年度は4月～11月累計)
- ③ 12年度科別紹介医件数・紹介件数調査表 (図3)

年度別紹介・逆紹介調査表

図 1

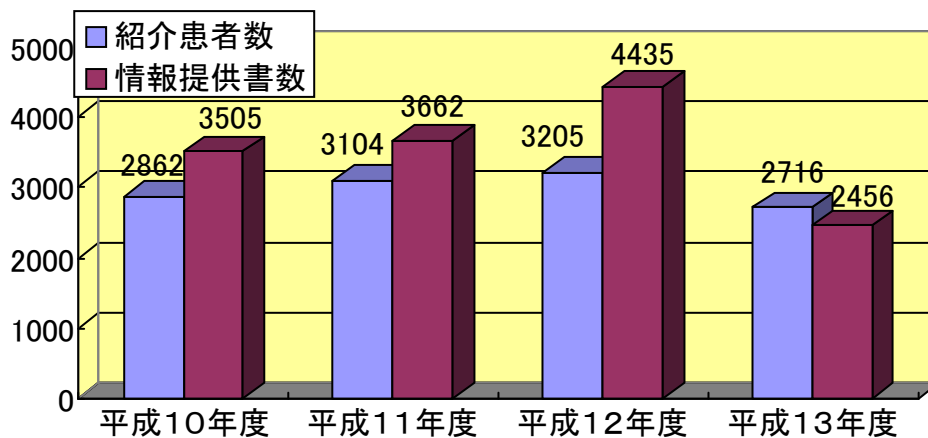


図 2

年度別紹介率調査表

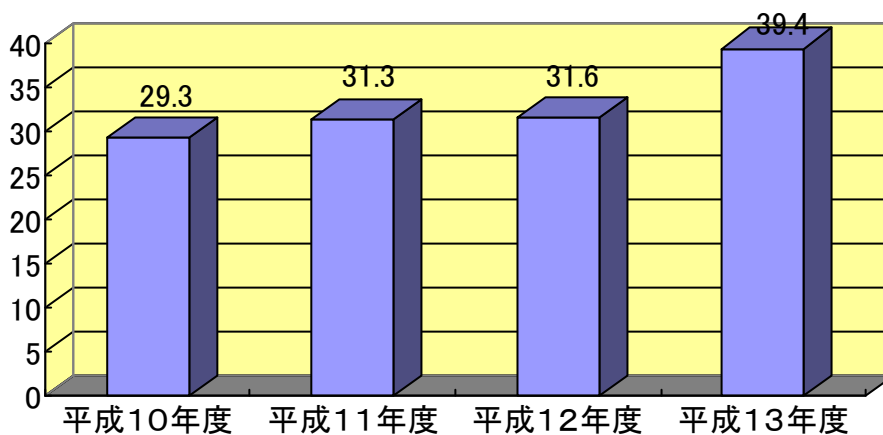


図 3

12年度月別科別紹介数調査表

	内科	外科	小児科	婦人科	耳鼻科	皮膚科	泌尿器科	眼科	合計
4月	97	60	4	32	37	0	3	13	246
5月	126	78	5	32	21	0	1	24	287
6月	150	77	9	43	27	2	0	16	324
7月	150	82	5	45	30	2	2	25	341
8月	143	86	4	47	16	0	3	25	324
9月	144	70	4	38	19	2	2	24	303
10月	172	71	5	46	24	1	2	18	339
11月	173	71	3	56	18	2	1	12	336
12月	136	69	2	57	19	3	1	15	302
1月	104	65	0	30	18	0	1	14	232
2月	120	56	3	52	28	1	1	17	278
3月	129	73	9	39	33	0	0	15	298
紹介計	1,515	785	44	478	257	13	17	203	3,312

各科紹介 ～ 2002 ～

外科の現状

外科医長 藤本 三喜夫

現在の当科のスタッフは、前回ご紹介させていただきました増田哲彦顧問、中井志郎院長をはじめ、藤本三喜夫（昭和 56 年卒）、山東敬弘（昭和 58 年卒）、宮本勝也（昭和 59 年卒）の 5 名の常勤スタッフに加え、今回新たに田崎達也（平成 9 年卒、東広島市出身）、近藤 成（平成 11 年卒、比婆郡出身）、上神慎之介（平成 13 年卒、呉市出身）の若手医師 3 名を迎えました。

近年の Interventional Radiology の進歩あるいは Endoscopic Therapy の発達等、何もかも外科医が切除すればそれで事足りるといった考え方は通用しない時代になりました。さらには、最近のマスコミの過剰ともいえる報道により、医療不信の雰囲気が世間一般に蔓延しており、これと背中合わせの医療訴訟の影に怯えながらも外科医としては決して妥協の許されない High risk の手術に臨まなければならない状況にあります。このような事を考えますと、危機感あるいは焦燥感を覚えると同時に、外科医というのはいわゆる “High risk & Low return” の割の合わない職業のような気がしてきます。このような外科医を取り巻く厳しい環境の中、敢えて新たに外科医の道を志し、今回当科のスタッフに加わった若手外科医の先生方に、心よりエールを贈りたいと思います、外科医は本を沢山読めば何でもできる訳ではなく、数多くの修羅場をくぐって初めて一人前といった特徴があり、その善し悪しは別にして、今は死語になってしまったかもしれませんが“徒弟制度”の色彩がまだ色濃く残っているように思います。鬼軍曹の厳しい叱咤激励もあるでしょうし、なかには不条理としか考えられない無理難題を押し付けられる事も多々あるでしょう。しかし、手術がキッチリと決まり、患者さんがどんどん良くなられるのが実感できるのは、内科系では味わえない外科医だけの醍醐味なのです。

このような事を考えながら、若手外科医の先生方と一緒に仕事をさせていただいておりますが、その体力のみならず強い気力・精神力に感心します。ゴチャゴチャ言わずに今すぐ動け！走れ！といった厳しい労働条件の中、昼夜日曜祝日を問わず大車輪の活躍です。どうせ医者になるのならもっと楽な（？）道があったかもしれないのに、あえて厳しい外科医の道を選び、並々ならぬ覚悟で仕事に取り組んでいる若手外科医を見ていると、本文の前半では少し暗い話になりかけましたが、なんとなく前途洋々とした明るい気持ちになってくるから不思議です。

近年の治療戦略の多様化および社会環境の変化の中、これからの外科医としての進むべき道は決して平坦なものではないと予想されますが、若くて有望な若手外科医に負けないように力を合わせて、新しい知見および社会のニーズに敏感に対応しつつ、今後ともさらなる進化を遂げるべく精進を重ねたいと考えています

内科紹介

診療部長 河村 寛

広島記念病院の内科医師は河村（昭和 53 卒）、熊本（昭和 54 卒）、佐倉（昭和 54 卒）、中村（昭和 57 卒）、江口（平成 1 卒）、平賀（平成 2 卒）、小早川（平成 10 卒）、渡邊（平成 11 卒）の 8 人で消化器疾患を最も専門としています。今回は、中堅医師の江口と平賀の紹介をさせていただきます。江口医師は胆膵疾患を中心に診療しており、病院全体の経皮胆道ドレナージや E R C P 関連の治療を行っています。閉塞性黄疸、胆道感染時のドレナージだけでなく、悪性胆道狭窄へのステント挿入、総胆管結石の採石と腹部エコーと十二指腸内視鏡を駆使して仕事をしています。平賀医師は早期の胃癌、大腸癌の内視鏡的粘膜切除術（E M R）を連日行っています。スネアリングのテクニックがすばらしく、いつも癌病巣は切除粘膜の中央に位置しています。また、平賀医師は胃、十二指腸潰瘍からの出血時には止血クリップを用いて、激しい動脈性出血も内視鏡下に巧みに止血してしまいます。

当院内科では腹部エコー、食道・胃内視鏡、大腸内視鏡、CT、MRI等の検査を毎日行っております。これらの検査は、お電話いただければ初診でも予約を受け付けております。内科受付へお申し付けください。ご紹介いただきます際には、今まで同様それぞれの医師に直接ご依頼いただくか、河村にご連絡ください。



喫茶コーナー「サンテラス」オープン

事務部長 靱井 忍

去る7月3日に患者様の要望に答え、喫茶コーナー「サンテラス」をオープンいたしました。もう少し早いオープンを目指しておりましたが、営業許可に係る保健所との折衝が長引いたためこの時期となりました。



場所は、1階待合室東南角で、検査のため絶食してこられた患者様の検査後の軽食、薬の待ち時間、見舞いにこられた方との歓談にと好評を得ております。

主たるメニューは、これも保健所の指導で喫茶営業となり、サンドイッチ、トーストセット、ケーキの軽食と飲み物はコーヒー、紅茶、ジュース、コーラとなっております。

営業時間は、平日の8時から3時までです。

なお、購入先が限られる、サプリメント（栄養補助食品）も販売しており、患者様の栄養面での悩みや不安の解消の一助となっております。

サ プ リ メ ン ト

広島記念病院 地下1階売店では、食品あつかいの濃厚流動食や腎不全用特殊食品、介護食、栄養補助食品などを販売しております。

1階喫茶室〔サンテラス〕、または地下1階売店におたずねください。在庫のないものは、カタログから選んで取り寄せることもできます。

たとえば

- ◎ 胃の手術後の栄養補給用（濃厚流動食、お菓子など）
- ◎ 腎不全用低たんぱく食品（ごはん、パン、カレーなど）
- ◎ 飲み込むのがむずかしい方のとろみ剤
- ◎ かむことがむずかしい方のきざみ料理（レトルト食品）
- ◎ 貧血の方の鉄を強化した食品（ふりかけ、ゼリーなど）
- ◎ 骨を丈夫にしたい方のカルシウム補給（ふりかけなど）
- ◎ 栄養補助食品（サプリメント）

問い合わせ先

地下1階売店 直通電話・ファックス 082-295-7178

1階喫茶室〔サンテラス〕（代）082-292-1271（内線）2140

やさしい献立うらごし野菜コーンスープ・パンプキンスープ・にんじんスープ・グリーンピーススープ キュウビー



便利で食べやすい野菜ベースト。

各75g

12個入

メイバランスC バニラ・お茶・ストロベリー・コーヒー 明治乳業



必要な栄養をバランス良く摂取したい方に。4つの風味。

200ml×24個入

12個入

病院の「理念」「憲章」「患者様の権利の尊重」について

病院のこころ、職員の姿勢を伝えることを意とし、平成10年6月病院建替え完成と同時に、下記の「理念」「憲章」「患者様の権利の尊重」を制定いたしました。患者の皆様やその関係者の方々等広くお知らせするため、病院玄関より各階すべてに掲示しております。日々の仕事のなかで実現できるよう努力しております。

理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

患者様の権利の尊重

- ◆ 患者様の人間としての尊厳を尊重し秘密を守ります。
- ◆ インフォームドコンセント（良く納得された上での合意）を基盤とし、信頼関係を確立します。
- ◆ 各科の有機的な連携を図り、高次で専門的な総合医療を行います。
- ◆ 癒しの心を持った、接遇、ケアを行います。
- ◆ 癒しの心を持った、入院環境、アメニティーの整備を心がけます。

何かお気づきの点や、紹介等で連絡がありましたら何なりと申し付け下さい。連絡先は下記のとおりです。また外来各科および病棟にFAXを設置しておりますので、ご利用ください。

代表 広島記念病院

TEL 082 (292) 1271

FAX 082 (292) 8175

庶務課（病診連携室）

TEL 082 (503) 1001

内科・外科

FAX 082 (503) 0722

産婦人科・小児科

FAX 082 (503) 0723

耳鼻科・皮膚科・泌尿器科

FAX 082 (503) 0731

4病棟

FAX 082 (503) 1014

5病棟

FAX 082 (503) 1015

6病棟

FAX 082 (503) 1016

7病棟

FAX 082 (503) 1017

8病棟

FAX 082 (503) 1018